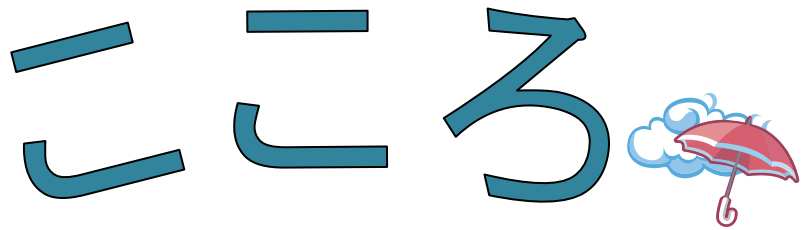


川崎幸クリニック
心理相談室だより
Vol. 6



今年度 1 回目、5 月 20 日の心理相談公開講座は
「不登校を考えよう」と題し、子どもの不登校の要因と具体的な対応についてお話させていただきました。

不登校と一口にいっても、子どもが悩んでいること、困っていること、学校に行けない理由は様々です。“様子をみましょう”とする前に、子どもがどんなポイントでつまづいているのかを考え、今できる範囲で対応することが大切です。友人関係や学習面、家族の問題など、様々な要因で子どもは不登校になります。学校に行けない理由を「なんとなく」としか答えない子どもであっても、何か困っていることがあるはずです。家族としてそれをしっかりと理解することで、問題にどこから着手すべきなのかが見えてくるでしょう。

今回の講座に参加された皆さまからは、ご自身のお子さんやお孫さんについて、どのように理解したらいいのか、どのように対応していけばいいのかといったご質問をいただきました。家族として、母親として同

じような悩みを抱えている方からの質問を聞くことで、自分だけではない…と勇気づけられた方もいらっしゃるようです。

心理相談室では、不登校のお子さんや不登校の子どもを抱えるご家族からの個別の相談にも応じています。それぞれのケースの問題点を考え、ご家族がお子さんに対応していくお手伝いをさせていただきます。

今年度も心理相談室では月 1 回、公開講座を開催いたします。

開催は、**毎月第 3 木曜日 13:30~14:30** となっております。

テーマは月ごとに変わりますが、次回 6 月 17 日は「アスペルガー症候群を知ろう」というタイトルで、生まれつきの発達のアンバランスさであるアスペルガー症候群の特徴や具体的な対応についてお話させていただきます。

場の空気が読めない、良く言えばマイペース、人づきあいが苦手、冗談が通じない、といった方は身近にいませんか？このような特徴をもつアスペルガー症候群について、また彼らがどんなことを不得手としているかを知り、より良好な関係を築いていきましょう。

今後も講座の内容が決まりましたら、院内のポスターやちらし、当クリニックのホームページでお知らせさせていただきます。

皆さまのご参加をお待ちしております。



(2010 年 6 月 心理相談室 成田)

